

「田沼再興」の象徴・聖地として

田沼意次侯を活かしたまちづくりを推進

時代に変革をもたらした稀代の政治家

田沼意次侯を大河ドラマに!

田沼意次侯大河ドラマ誘致推進協議会を設立

田沼意次侯を題材とした大河ドラマ化を目指す取り組みを推進するため、2月21日、田沼家ゆかりの平田寺(大江区)において、田沼意次侯大河ドラマ誘致協議会の設立会議が開催されました。会議では、大河ドラマ誘致の趣旨や取り組みの基本方針、基本計画、役員の選出などについて話し合わせ、承認されました。今後、署名活動を中心に、市内外から多くの賛同者を募り、NHKへ要望や働き掛けを行っていくとともに、田沼家ゆかりの自治体とも交流・連携していきます。

大河ドラマ化実現を目指し、多くの皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



平田寺での設立会議の様子



誘致協議会のメンバー

田沼意次侯大河ドラマ誘致活動 基本方針・基本計画

- 【基本方針】**
時代の変化が激しく、多様性が求められる現代だからこそ、新しいことに果敢に挑戦した田沼意次侯の「改革の精神」など、今こそ意次侯の遺志を学ぶべきであり、「なぜ今、田沼意次なのか?」について、顕彰活動を通じた長期的・継続的な取り組みとして全国に発信していきます。
- 【基本計画】**
- 大河ドラマ化の実現を目指す署名・要望活動
 - 田沼家ゆかりの自治体等との交流・連携
 - 田沼意次侯顕彰事業の全国発信



田沼意次侯大河ドラマ誘致宣言

市では、2019年の田沼意次侯生誕300年を契機に、意次侯の功績の再評価や市民の誇りの醸成、地域の活性化を目的に顕彰活動を続けています。

意次侯ゆかりの地・「田沼再興」の象徴・聖地として、今後も意次侯の功績や生涯を全国に発信していきます。

問い合わせ 社会教育課 石川隆太 ☎(53) 2646

偉人マンガがついに完成!

田沼意次物語～新時代への一手～

意次侯の功績を若い世代に継承



牧之原市ゆかりの偉人・田沼意次侯の生涯や功績について、子どもたちの郷土学習やキャリア教育支援の一環として、学習教材に活用してもらえよう。田沼意次侯生誕300年記念事業実行委員会(河野研司委員長)を中心に製作を進めてきた「偉人マンガ」が、このほど完成しました。

この偉人マンガ『田沼意次物語』新時代への一手(漫画 〓杏崎もりか)は、B&G財団の「海洋センター所在自治体による偉人マンガの製作と活用事業」を活用して製作され、市内の小学4年生以上と中学生に配布されました。

マンガでは、意次侯のほかにも郷土の偉人を紹介しており、今後、マンガを活用した史料館学芸員による郷土学習の出前授業など、地域の偉人顕彰や功績の継承に取り組んでいきます。

「田沼意次物語」の主な登場人物



ひらがげんない
平賀源内

江戸時代の発明家。意次の国づくりに協力する。



たぬまおきよき
田沼意行

意次の父。意次に忠義とまごころの国づくりを託す。



たぬまおきつぐ
田沼意次

相良藩主、江戸幕府老中。民が豊かに暮らせる国づくりを目指す。



とくがわいえいじげ
徳川家重

江戸幕府9代将軍。意次を信頼し取り立てる。



まつばちゃん
まつばちゃん

松の木の妖精。物語の案内役。



とくがわいえはる
徳川家治

江戸幕府10代将軍。家重の息子。父の遺言で意次を信頼し幕政を任す。



いのうえいさう
井上伊織

田沼家家老。意次の補佐役として活躍。

- マンガの題字は、牧之原市出身の女流棋士・加藤桃子清麗に書いていただきました。
- マンガを描いていただいた杏崎もりか先生は、牧之原市出身・在住の漫画家です。
- マンガは、図書交流館いっこつ・榛原図書館で借りることができます。ぜひご覧ください!